

外房法友会

法政大学校友会
外房法友会 会報
第13号

発行所 法政大学校友会 外房法友会
発行人 目良俊徳
〒298-0005 いすみ市新田788
TEL 0470-62-9429

平成二七年度「外房法友会」総会報告

照川 三郎

平成27年7月4日(土) 茂原市プラザ平安を会場に、平成27年度外房法友会総会を開催しました。当日の来賓には、校友会組織部長鷺津一雄様、千葉県校友会会長廣野貴之様、校友会理事千葉中央支部長伊藤貞雄様、成田法友会会長土井一彦様、校友会組織部会山崎文彦様、千葉県校友会幹事長岡本真司様の臨席をいただき、総会を開催しました。



ジャズ研究会による演奏

問の乾杯のご発声により、和やかな雰囲気の中懇親会が始まり、それぞれのテーブルでは会員相互の近況報告等の話題で盛り上がるなか、本年度のアトラクションでは、法政大学「ジャズ研究会」のメンバーによる「イパネマの娘・聖者の行進」等の素晴らしい演奏に、会員の皆さんは話をするのも忘れしばし聞き入っていました。その後も、先輩・後輩の区別無くそれぞれの学生時代の思い出や近況報告など話題が尽きることなく、予定された時間が本当に短く感じられる程の盛り上がりでした。

参加された会員の皆さんは、外房法友会の仲間としてお互いの親交を深めることが出来たのではないかと思います。

懇親会の最後は、出席者全員による母校「法政大学」を思いながら、肩を組み校歌を大合唱し来年の再会を誓い閉会しました。

現在、外房法友会の仲間は各地区に大勢の会員がいます。皆さん一人一人が仲間を思い、母校「法政大学」を思う気持ちは皆一緒だと思えます。多くの会員の皆さんが総会や各種行事に参加をしていただき、多く

原稿募集

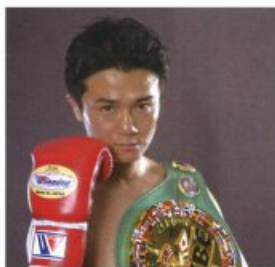
会報に載せる原稿を募集しています。

連絡先
TEL 090-3431-8454
メール
h.furuyama@sanyou.
sakura.ne.jp
会報担当古山まで

平成28年度総会案内

平成28年度の「外房法友会総会」は七月二日に開催しますのでぜひ参加して下さい。詳細は同封の総会案内をご覧ください。

今回は、法政OBで第三十五代世界ライトフライ級チャンピオンの木村悠さんに講演をお願いしました。プロフィールは四面に詳しく載っています。



木村悠氏

の仲間と交流を深めていきたくて考えておりますので皆さんの参加を心より願っております。今後とも皆さんのご支援・ご協力をお願いします。

(昭和48年 文学部卒)

学友

目良俊徳

昭和42年4月入学。日本武道館で入学式を終えてから富士見キャンパスに寄った。入学試験会場が代々木の予備校であったため、キャンパスには合格発表の日から2回目であった。学生の多さに圧倒された。これから果たして、友達ができるのか少々心配になった。

授業が始まり、クラスらしき集団の中で学生生活が始まったが、何しろ誰も知らない。とにかく焦ってもしょうがないので、授業に集中して過ごす毎日であった。4月も過ぎた頃から、席の隣の学友たちと話すようになった。そのお陰で結構多くの友達が出来るようになった。T君、K君、Y君、M君達だ。一緒に昼食を食べたりする中でお互いの故郷のこと、出身校のこと、部活動のことなど知り合い懇親を深めるようになった。

それぞれ、個性が強く影響を受ける学友たちであった。簡単に紹介しておく、T君は東京で生まれ池袋にある有名私立高校から入学したとのこと。勉強がすきで授業を休むことは殆どなかった。テストの時には、傾向と対策の指導的立場で活躍した。K君は、神奈川横須賀で生まれ

、芸術に関心が強く、日本画研究会に所属していた。湘南ボーイでもあった。Y君は、同じく神奈川出身で法政二校から入学したとのこと。彼は、友達が多くグループの中では情報で通っていた。分からないことはYに聞けということである。

最後に、M君である。彼は山梨県出身、甲府商業から入学し一浪のため私より先輩であった。大変面倒見がよく、兄貴分であった。学友の中では一番一緒になって行動した友であった。それこそ、長期の休みにはお互いに郷土の実生家に泊まり込んで過ごした。私はM君の山梨の家に1年の冬休み、2年の夏休みの時にお邪魔した。ご両親も大変優しい方々で大変お世話頂いた。冬は、甲斐駒ヶ岳にスケートにいった。千葉の私は、スケートは2回目くらいでありうまく滑ることが出来なかったと思う。その時、スケート靴にはスπίード、フィギア、ホッケーの種類がある事を知ったことが印象深く覚えていた。夏、甲州盆地の暑さには、ほとほと参った。ただ、美味しい甲州のブドウを一杯たべることが出来たので耐えることができた。

M君とは3年・4年になってから

も一緒によく行動していた。特に、彼は、農村問題研究会に所属して学生運動にも大変関心があった。彼の影響から時々デモと一緒にいったこともあった。中でも一番の思いでは、東大安田講堂紛争の時、東大キャンパスのある校舎に一晚泊まり込んで過ごしたことである。今思い出そうとしても、なぜそのような状況になってしまったのか、その理由を思い出せない自分がいる。

また、M君とは専門科目である民法のゼミでも同じ教授について共に学んだ学友である。彼は父親が司法書士だったので父の後を継ぐべく、熱心に学んでいたのを思いだす。M君とは、卒業してからも連絡をとりあい、私の結婚式の時わざわざ山梨から外房の大原まで来て頂き、挨拶までお願いしたことを思いだす。直接会うのは、それが最後になってしまった。その後、お互い職業生活に邁進するようになって年賀状のつきあい程度になっている。

あれから約40年。機会があればもう一度会って昔話をしたいものだ。

(昭和46年法学部卒)

27 《レクレーションBUS》

石井 孝

平成27年度の、レクレーションは東京都美術館で開催されているクロード・モネ展と東京六大学野球、法政VS明治戦の野球応援を恒例のサロン・BUSにて行いました。

モネ展は、台東区にある近代建築されたばかりの東京都美術館に見学に行きました。モネの絵画は、淡い中間色の表現で住民の暮らし様子や美しい女性のドレス姿を印象強く描かれているように、感じました。混乱期の強制と命令の影で、人の心が否定されていく葛藤から内面が形に構成されて、物語を語り、ピエロが踊る音楽性に発展していく芸術の原点だと思えます。

館内を一通り見学したあと館内レストランで軽食を食べました。

千葉県 啄木ゆかりの人々 渡辺 光夫

今年、啄木終焉の隣接地（東京都文京区小石川五丁目）に、次のような歌碑が新しく建立された。

呼吸すれば、胸の中にて鳴る音あり。風よりもさびしきその音！
眼閉づれど、心にうかぶ何もなし。さびしくもまた眼をあけるかな

① 柴内栄治郎（一八九四～一九七四）
啄木の渋民小学校時代の教え子。

明治四十五年岩手県立農業学校卒業。茨城・千葉両県の農学校教諭を歴任。千葉県立山武農業高校（現大網高校）校長を最後に定年退職。

石川啄木全集の啄木日記には「：高等科で将来極めて有望なのは、（少なくとも予が始終教育して行けば）：柴内栄治郎：の五人である」に始まり、栄治郎を東京見物に呼びたい。栄治郎から手紙をもらってうれしかった事が書かれている。栄治郎に宛てた「手紙」は高校の国語の表現教材に採用されたこともある。なお、現物は県内の銀行の貸金庫に保管されている。

② 佐藤国司（南畝）
啄木の釧路新聞記者時代の上司。匝瑳郡共興村（現匝瑳市東小笹）に

明治八年に生まれ、明治法律学校（現明治大学）を卒業。釧路で生活し、道議会議員、三たび釧路市長になり、昭和二十一年に亡くなった。

啄木日記には、明治四十一年一月二十一日「：：迎いに来た佐藤国司氏らと共に歩いて幣舞橋といふを渡った。：：」に始まり、ペンネーム（南畝）で七回も登場する。啄木からの年賀状も現存し、啄木の借金メモに十円とある。よく面倒を見た大恩人でもある。

③ 石川房江（一九一二～一九三〇）
啄木の次女。房州で生まれたので房江と命名。啄木の死去後、節子未亡人は生活に困窮し、宣教師コルバンの世話になる。安房郡北条町（現館山市北条）の下宿屋、片山かの家で病氣（肺結核）療養をする。その間に次女を出産。町長や町議から、肺を患っている病人をここから出すように、と横やりも入る。勿論その事はことわった。

コルバンの援助もなくなり、四ヶ月で函館へ引き上げる。翌年母と死別、その後上京し肺結核を患い、神奈川県茅ヶ崎の南湖院で死去した。

（昭和32年 経済学部卒
国際啄木学会会員）

芸術に触れることは、秩序と形式のロー・ルールと二律背反関係にある混沌と頽廃（かいはい）の影から、光を求めて立ち上がるようにする、「人の心の強さ」を感じました。

その後、神宮球場に向かい球場の外で記念撮影をして球場に入場しました。法政大学野球部の選手達の80mほど離れて行うキャッチボールの試合前練習だけ見ても、惚れ惚れします。「プロだなぁ」と思いました。学生時代に、飯田橋の佳作座で「英霊たちの応援歌」という、第二次大戦に巻き込まれて出兵して行かなければならなかったのお金を集めて、新しい野球道具をピッチャース・プレートの下に穴を掘り埋め隠して、戦争が終わったらまた、神宮球場で野球をやるかと約束して出兵する映画でした。

国際緊張の高まっている今、影から光への肯定・否定の限界哲学の基本を思いだす時だと痛感します。「理性が否定されたら、理性を強く肯定して法の理念に合致した行動をとる。」ことの大切さを感じます。

法政大学野球部のチーム・ワークと総合力の原動力は、長い伝統の中から培われた、議会制民主主義の「法の支配」のロー・ルールの精神に違いないと思います。



参加者全員で記念撮影

野球応援は、シーズンゲームのなか、日も陰ってきたので試合途中で球場を後にしましたが、毎年このようなレクレーションを行っていただけますので、奮ってご参加くだされば幸いです。

（昭和57年 法学部卒）

世界チャンピオン木村選手

(法大OB)

佐久間 武

(昭和39年 法学部卒)

昨年(2016年)の11月29日の読売新聞のスポーツ欄に、

木村 逆転で王座

の大きな文字が踊りました。世界ボクシング評議会(WBC)ライトフライ級3位の木村悠(32)(帝拳)は、王者のベドロ・ゲバラ(26)(メキシコ)に2-1の判定勝ちを収め世界初挑戦で王座を奪取しました。

勝者の名前がコールされると、木村が両腕を突き上げた。「開き直って、正面から行こうと思った。声援が心強かった・・・」。高くはなかった下馬評を覆し、32歳が涙にむせんだ。

強打を何発もらっても、心は折れなかった。8回終了時点での採点はジャッジ2人がゲバラのリード、1人が同点とした劣勢。それでも、じりじり前に出続け、疲れの見える相手にボディやワンツーをたたきこんだ。元世界2階級王者の八重垣樫東にKO勝ちした強豪に、2-1の判定で逆転勝ちした。

木村 逆転で王座 の大きな文字の下に、

商社勤務で鍛え直し 心折れず

の文字がありました。

商社勤務との二足の草鞋を履く。転機は2008年6月に喫したプロ初黒星。「このままでは強くなれない。社会に出て鍛え直す」と入社した。フルタイムで働く一方。出勤前にロードワークで汗を流し、午後5時の退社後から練習に打ち込んだ。厳しい環境に身を置いたのも、ボクサーとして一皮むけるため。「責任とかプロ意識が芽生えた」と甘えも消え、帝拳ジムの浜田剛史代表も「精神面で、ずっとたくましくなった」と成長を感じ取っていた。

すごいですね、木村選手は。普通、仕事を辞めて練習に打ち込むものです。逆に、サラリーマンになり、厳しい環境に自分を置き、世界チャンピオンなったのですから。今回、外房法友会総会で講演を依頼したのも、その点を大きく評価したからです。

私と古山副会長の二人で、東京駅近くで講演依頼の打ち合せで初めて会った瞬間、小柄なものには驚きました。

木村悠(きむら・ゆう)千葉県出身。

法政大学在学中にアマチュアの全日本選手権ライトフライ級で優勝。2006年10月、プロデビュー。14年2月に日本ライトフライ級王座を獲得した。3度の防衛後、王座を返上した。戦績は18勝(3KO)2敗1分け。

損害保険ジャパン代理店
損保ジャパンひまわり生命保険代理店

中村保険サービス

中村良逸(昭和44年経卒)

茂原市高師392
TEL 0475-22-2853



不二サッシ株式会社

営業本部特需部 参事 鈴木 勝善
(昭和42年法卒)

東京都品川区西五反田4丁目32番1号
TEL 03-5745-1237 FAX 03-5745-1296

「やすらぎの駅上総三又」を開業して

花澤良三

私は昨年(平成27年)の7月31日に「やすらぎの駅上総三又」を開業しました。内容は現在「国土交通省」が補助金を出して各地に展開している「道の駅」に対して、民間の補助金に頼らない形で、地域の活性化にどの程度の事ができるのかとの挑戦の意味で開業しました。

私は2015年6月7日に行われた「市原市議会議員選挙」に2度目の挑戦をしましたが、見事に落選しました。1回目は、ブラックジャーナリストに選挙妨害の記事を書かれて落選と2度の挫折を味わいました。1回目の選挙妨害は「名誉毀損」で提訴して、勝訴して、110万円の損害賠償金を取りましたが、1度ついてしまったダメージは、2度の選挙を経験して感じた事は選挙民の意識の低さです。政策を訴えても全然反応がなく、利権誘導しか、興味を示しません。2度も選挙に負けて悔しいので、利権誘導と反対の事をしようと思いましたが、生産性を生まない、「利権誘導」が日本人の本来持っている、「謙譲の美德」の価値観を損ね、また地方の衰退を招いている原因と確信しているからです。「利権誘導」は税金の分捕り

合戦です。決まったパイの分け前を争う訳ですから、一方が多くもらえば、一方が少なくなりません。エゴイズムの衝突となり、民主主義的な合理性はありません。またこの方法をうまく使うと、「補助金」と言う甘い蜜がもたらえます。これも全て税金です。安易な形で金が貰えるので努力をしなくなりません。

えらそうな理念を掲げて開業しましたが、厳しい現実と戦っています。地域産品の販売と150円で飲めるコーヒーを提供する喫茶店を目指しました。店舗は、私が平成3年に「セブンイレブン上総三又店」として開店した店舗の閉店した場所を開業しました。喫茶店は目玉を作ろうと「美人演歌歌手」で「紅花の宿」で10万枚のヒットを飛ばしたキングレコード所属の「水田竜子」さんのお母さんに店長になってもらい「竜子ママの店」と命名しました。内装は全て手造りで、テーブルやイスは全て中古品で用意しました。コーヒーを中心に売ろうとしましたが、実際はランチやケーキの需要が多いのが実態です。来客は60歳以上の女性が7割です。リピーターで利用してくれる人が徐々に増えています。年金生活者の集いの場としての

役割は果たしている様です。地域の野菜の販売も手掛けていますが集荷が今一なのがネックです。これが軌道に乗ればもっと面白い店になると思います。以外だったのが、主婦が趣味で作った「手芸品」を持ち込み展示したところ、そこそこ売れている事です。作っている人の励みになっている様です。これからは地域の子供達のサッカー教室や英語教育の支援を目指していますがなかなか手が回らない状況です。経営は家主の協力により家賃を安くしてもらっています。赤字経営です。本業の儲けでカバーしています。

経営は女性客が多いので、妻が中心となって運営しています。本業の経費を節約して、この事業の道楽に充てています。論より証拠で、実践し、補助金に頼らないで、「知恵と工夫」で地方の活性化のヒントを探るつもりです。馬鹿な老人のレジスタンス活動を見守って下さい。

(昭和46年
経済学卒)



齊藤法律事務所

弁護士 齊藤 友嘉
(昭和52年法卒)

東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル401号室
電話 03-3543-1341
FAX 03-3543-1343

メガソーラーコンサルタント

AIKA 愛花創業株式会社

代表取締役 花澤良三
(昭和46年経卒)

市原市海士有木661番地3
TEL&FAX 0436-36-1160

「日本一の瞬間」

野口一展

私はこの春まで茂原の富士見中学校に校長として勤務していた。生徒数は四百名少しの学校であったが、大きな問題もなく無事二年間の職務を全うさせてもらった。

この二年間での想い出は何と言っても昨年夏の総合体育大会である。陸上部の平野壮太という三年生の生徒が短距離走で全国大会へ出場することになり、北海道札幌市の厚別競技場まで応援に出かけた。彼は一年生の時から千葉県では一位であったが、総体の全国大会出場は初めてであった。短距離走は学年関係なく、あくまでタイムで出場権が与えられる。それまでの全国ランキングは、百メートルは第四位であり、二百メートルは全国二位の成績であった。私も顧問も百メートルよりも二百メートルに期待をして、いざ本番を迎えることになった。しかし、二百メートル予選が始まるその日になり、本人から「二百は欠場し、百メートルに賭けたい」と申し出があった。「二百ならまだ優勝の可能性もあるのに」と私は思ったが、本人の意志は固く、結局、百メートルだけで勝負をすることとなった。

百メートル競技の日がやってきた。予選、二次予選、準決勝と順当に

一位で勝ち上がっていき、いよいよ決勝を迎えるときがやってきた。決勝に残った選手は全国で名のある選手ばかりである。ハーフの選手も二名いる。身長も百八十センチは優に超えており、とても中学生には見えない。こんな選手を相手に走るのか。私は選手以上に緊張してしまった。

私に選手以上に緊張してしまった。しかも百メートルだけはNHKのEテレで生放送される。何と後で聞いた話だが、平野君はそのことをちゃんと知っていたそうである。

号砲一発、スタートである。中盤まで横一線、ほとんど差はない。ハーフの二人が前に出た。平野君は三位につけた。後半得意の彼はゴール直前二人を抜き去り、一着でゴールした。片手を空に突き挙げてガッツポーズである。応援していた私も思わず立ち上がりガッツポーズである。周りにいた知らない人たちもびっくりして、すぐに「おめでとうございます。」といってくれた。「ありがとうございます。」と少し恥ずかしく感じている。

校長として生徒が全国一位になることなど、滅多に無いことだと思うし、そんな生徒に出会えたことも本当に幸せなことだと思っている。平

野君は今後東京オリンピックに向けて頑張ると言い残して、市立船橋高校へ進学していった。彼がぜひ法政大学に進学し、東京オリンピックに出場してくれることを願って止まない。

(昭和五五年 法学部卒)

よき師よき友 つどひ結び 荒徹

3月の初旬。地元商工会議所の会員とのゴルフコンペに参加した時のこと。二次会に立ち寄った行きつけの店でとても懐かしい記憶が蘇る出来事があった。いつもながらのゴルフ談議に花を咲かせていたところ、その店で正月に女子プロゴルファーの激励新年会が開催されたとの話を女将から聞いた。そのプロは長南町のグレートアイランド倶楽部所属の綾田紘子プロ。成績こそまだまだではあるが、地元ゴルフクラブ所属であり、伊藤園レディスには出場しているのでどこかで耳にしたような気もした。

「荒さん、たしか法政大学でしたよね？」と女将。「そうだけど・・・」と私。「綾田プロも法政大学出身って言っていましたよ」「へー実は俺、少しだけ体育会ゴルフに入ってたんだ」「・・・いつものたわいのない会話。しかしこの後、昔の記憶がフラッシュバックする名前が飛び出してきた。「じゃあ、塩田さんって知りませんか？」「えっ？塩田？」その瞬間見事にあの時代の記憶が蘇った。大学1年の時に在籍していた体育会ゴルフ部の主将の名字だったのである。女将の話によると、塩田さんは後輩である綾田プロの後援会長をしており、たまたまこの店に新年会幹事役で予約を入れてきたとのことだった。「じゃあ電話してみますか？」と女将。体育会ゴルフ部と言っても同姓は沢山いるし、別人の場合は突然の電話は失礼になるので女将の携帯から電話してもらった。「もしもし、ご無沙汰しています。今、塩田さんの後輩かもしれない方がみえてるんですが、お話大丈夫でしょうか？」と女将。久々に血液が逆流するくら

全国卒業生の集い愛知大会 平川 忠勝

平成27年11月7日十二時三十分頃に夫婦二人で名古屋に到着し、昼食に駅前の食堂で名古屋名物の味噌カツ丼を食べました。ハイヤーで会場であるウエスティンナゴヤキャッスルに着くと大勢の人々が集まっております、受付を済ますと旧友と一年振りに再会したり、何年か振りに再会した人もいました。

公開講演会では田中優子法政大学総長が「江戸時代の文化」と題して約一時間に渡り江戸時代に徳川政権がそれ以前とは全く異なった時代を作ったと詳しく解説してくれました。次に徳川家二十二代目当主の徳川義崇(公益法人徳川黎明会会長)氏が「文化を守る」と題して、尾張徳川家十九代当主の義親が徳川の遺品を守る為に八十年前に徳川美術館を開設し遺品を保存していると話して下さいました。総長と徳川氏の二人の対談に会場は最高潮に達しました。

懇親会は、名古屋テレビの佐藤祐二アナウンサー、赤平薫フリーアナウンサーの二人の進行で進み、桑野秀光校友会会長、杉本仁至愛知県校友会会長、大村秀章愛知県知事、河村たかし名古屋市長のユーモアある挨拶と続き、最後に、田中優子総長の公開講演会に次ぐ二回目のご挨拶が

ありました。また、菅官房長官のビデオメッセージがあり、会場はシーンとしました。アトラクションとして平成二十一年に結成された「名古屋おもてなし武将隊」が出演し盛り上がりました。旧友と数年振りに再会した人たちがあちこちに座り込んで話していました。私は席に座って名古屋の名酒をたしなんでいました。料理は最高に旨かったです。

応援団の演舞、校歌、応援歌とアトラクションがあり全員で校歌を唄い、「来年京都で会おう」を合い言葉にして三々五々散会致しました。私達二人は会場の八階の部屋で、名古屋城が見えて最高の部屋でした。

次の日エクスカーションで名古屋城見学。前日講演会でお話して下さいました徳川義崇さんが館長で、八十年前に開設した徳川美術館内にある宝善亭で昼食をいただき美術館見学、徳川家の財宝に興味を持ちました。

熱田神宮参拝中、式を挙げたばかりの新郎新婦に出会い、昔を思い出して拍手をしました。名古屋大会の参加者は九百名以上でした。次回は京都です。古都京都に参加致しましょう。

(平成5年 経済学部卒)

い緊張する時間が流れた。なにせ塩田先輩だとすれば33年ぶりであるし、私のゴルフ部在籍はわずか半年足らず。ましてや奴隷の1年生から見た4年生は神様。しかも主将。当時からアンダーパーの実力者だった。田舎から上京したばかりの私からしたらどうしようもなく眩しすぎる先輩である。多少ひきつりながら電話を代わった。

「もしもし、昔ゴルフ部に所属していた荒と申しますが・・・」返ってきた返事に驚いた。「おー荒くんか、久しぶり。一緒に芝刈いに行ったよな。」・・・凄いいんパクトだった。覚えていてくれていただけでも感激したのに、思い出話まで。初心者の私のクラブ選定に御徒町まで付きあっていただいたのが塩田先輩だった。しかもそのRAMの7番アイアンだけは今もアプローチ用で使っている年代物である。その後は現在の職業やら当時の部員たちの思い出話、そして再会を約束して電話を切った。

世の中は広いようで狭い。忙しさに追われる日常の中で、あのアクティブな時代の記憶を呼び起こしてくれた夢のような時間であった。

(昭和63年経営学部卒)



測量設計全般・土地建物登記

株式会社三陽測量設計

古山弘 (昭和49年工卒)

長生郡陸沢町小滝 475-1
TEL 0475-44-1869

オール法政新年を祝う会に参加して

成嶋まさる

皆さんは、「オール法政新年を祝う会」を知っていますか？

法政OB、OGであれば、だれでも参加できる会ですが、知らない方も多いようです。

今年は外房法友会から古山副会長、成嶋夫婦3名の参加となりました。Iさんも参加予定でしたが、都合が悪く急遽欠席となりました。Iさん分はデザートもいただこうとしたら、欠席者分は料理を配らないということ、ちよつとがっかり。

「祝う会」は、OBの金原亭伯楽師匠の落語「火焰太鼓」でスタートです。その後、田中優子総長の祝辞となりました。2015年は、OBのジャーナリスト後藤健二氏の心配、今年は法大生も被災したスキーバスの事故の話から入り、2年連続で、なかなかおめでたい話が聞かせせん。がんばれ、法政。

予定されていた菅官房長官の祝辞は、到着が遅れており、のちほどになると案内がありました。周囲では、早く来ないかなと言っている方もいました。4年連続で出席している、AKBより忙しい官房長官が、いくら母校とはいえ、このような会

に出席できるはずもなく、例年通り、出席予定でしたが、急用のため、やむをえず欠席ということが、予測できてしまいます。その後、上田埼玉県知事の音頭で乾杯となりました。ここまですが長く、やつと料理とお酒にありつけます。例年スポーツ関係のトークショーがメインイベントとなりますが、2015年の野球、2016年の箱根駅伝も成績は一つで、今年の目玉は、学生サークルのYOSAKOIソーランです。

「祝う会」も盛り上がってきたところで、なんとほんとに、菅官房長官が来場しました。菅官房長官はごついSP2名と共に登壇し、「私みたい、地盤も金もない者でも、努力すれば、国会議員になり、官房長官にもなれるなんて、日本はほんとに良い国です。そしてそんな私の基礎となっているのは、当時一番学費が安いという理由で入学した法政大学です。」と祝辞を述べて、颯爽と去っていききました。

そうか、私も努力すれば国会議員になれたのか？といまごろになって気がついて遅い。マスコミ報道では、菅官房長官は下戸だそう。安倍総理もお酒は、あまり飲まないようです。とは言っても、飲まない

から偉くなれるわけでもなく、一般人は、せめて、会費分ぐらい飲むかということ、おいしくお酒を飲むことができました。今回、本物のSPも初めて見ました。古山副会長は菅官房長官の写真を撮りに行きましたが、SPにも捕まらず、無事に帰ってこられて良かったです。

来年は、ぜひ多くの参加をお待ちしております。落語も聞けて、SPや官房長官、応援団やチアガールも見られて、お酒も飲めて、料理も一人分だけ、これで、参加費12,000円なら安いですよ。

(昭和57年 法学部卒)



参加者と挨拶を交わす菅官房長官

法政大学全国卒業生の集い 京都大会

- 日程 11/11(金) ゴルフ大会
- 11/12(土) 式典・懇親会
- 11/13(日) 観光

詳細は 法政大学京都府校友会 ホームページをご覧ください

